



開物成務

令和7年4月22日(月)発行

校長 大越 泰子

7日始業式 8日入学式

今年度は、始業式の翌日に入学式を行いました。新学期の初日、新しい友達や担任との出会いの時間を大切にしたいという思いからです。以前は登校して1時間で下校し、入学式の準備に入るといったありがたい時間割でしたが、今年は心なしか子どもたちもゆったりと新しい学級での居心地を確かめているようでした。児童が下校したとたん、黒雲が空を覆い突然激しい雷雨となりびっくりしましたが、本校の児童は安全に下校できたようでほっとしました。

翌日はうって変わってよいお天気。校庭の桜の花も入学を祝うかのように咲き残っていました。

入学式には在校生代表として6年生が出席し、1年生の手を引いて入場しました。最上級生としての初仕事、身体をかがめ目線を合わせて話しかける姿、緊張を和らげようと声をかけている姿、ビデオ撮影をする保護者の方の邪魔にならないよう、前を通るときに身体をかがめて通っている姿など、教師に言われて動くのではなく、状況に合わせて、考えて行動している姿に驚きました。

学校だより「開物成務」は開成町の名前の由来になっている中国の「易経」の中の言葉です。「物を開き務めを成す」と訓読します。

人々の知識を開いて世の中の事業を成就させるという願いが込められています。地域で大切に受け継がれている言葉や願いを受け継ぎ子どもたちの育成に努めます。

すてきさん みつけたよ

児童玄関の掲示板上に「校長先生の日記のコーナー」を作りました。学校生活の中では日々いろいろなことが起こります。毎日刺激的で楽しいです。「こんないいことがあったよ。」「あのクラスではこんなことやっていたよ。」校内で見つけたすてきな場面を見つけて、みんなに紹介することが私の役割です。そうして、学校全体にすてきな姿が広がっていくといいですね。



1年生の給食の風景

11日から1年生も給食が始まりました。朝の教室で「今日の給食何だろうね?」と聞いたところ「ハヤシライスと春雨サラダとね〜…」と教えてくれた子がいました。楽しみにしてきてくれたのですね。写真は給食の配膳の様子です。6年生がお手伝いに来てくれています。自分のお盆をもって静かに並び、上手に配膳していました。給食はおいしかったかな?

よろしくお祈いします

前任の津田先生のご退職に伴い、新たに校長に着任しました大越泰子です。生まれも育ちも南足柄市のため、開成町は生活圏ですが勤務するのは初めてです。現在の目標は、全校児童の名前と顔を覚えること。毎日いろいろな子たちとの対話を通して、理解を深めています。明るく元気なあいさつをしてくれる子が多く、これからの学校生活がとても楽しみです。ワクワクできる学校、地域から愛される学校をめざして職員と力を合わせていきます。どうぞよろしくお祈いします。

開成小学校では、学校教育目標を具現化するために、「かいせい」の文字をつかって、4つの“すてきさん”の姿を表現し、子どもと教師で共有しています。

<学校教育目標>

自ら学ぶ意欲をもち、心豊かに、成長する子どもの育成

<令和7年度 めざす学校像>

開成小の“すてきさん”が『つくる・そだてる』じまんの学校

か

- ・自律した学習者をめざします。
- ・分かった・できた喜びが感じられるような授業をめざします。
- ・地域資源を活用した体験学習や探究的な学びを大切にします。

考える子

い

- ・異年齢の活動や特別活動をとおして友達と助け合い、学び合い、認め合う場を作ります。
- ・あいさつを大切にし、コミュニケーション力を高めます。

生き生き活動する子

せ

- ・健康について、自分で考え、判断し行動できる子をめざします。
- ・体育や外遊びで思い切り体を動かし、スッキリ感を味わわせます。
- ・インクルーシブ教育を推進します。

成長する子

い

- ・人権教育を充実させ、いじめをしない、させない、心的安全性の高い集団をめざします。
- ・訓練に主体的に取組み、自分で考え行動できる子をめざします。

いのちを大切にする子

< 令和7年度教職員紹介 >

HP 掲載にあたり

名簿については割愛させていただきます。